

報道機関配付資料 安城市

件名 あいちのいちじくコンテストで安城市の多くの生産者が受賞しました。

令和 8 年 8 月 2 5 日

令和 8 年 8 月 2 5 日（火）に「あいちのいちじくコンテスト」が安城市（JAあいち中央総合センター内生活館）で開催されました。審査の結果、下記の生産者が受賞されました。

・主な受賞者（安城市関係分）

安城市長賞	竹内 久明（たけうち ひさあき）
安城市議会議長賞	鳥居 恵美子（とりい えみこ）

・総出品点数

出品数：1 7 7 点（榊井ドーフィン 1 4 4 点、サマーレッド 3 3 点）
表彰：特選 1 9 点、入選 3 4 点

・審査基準

外観、糖度、品質

問い合わせ あいちのいちじくコンテスト及びフェアに関する問い合わせ

令和 8 年度あいちのフルーツコンテスト事務局
（愛知県 農業水産局 農政部 園芸農産課内）
電話 （直通） 0 5 2 - 9 5 4 - 6 4 1 8

報道機関配布資料に関する問い合わせ
安城市 産業部農務課振興係

電話（直通） 0 5 6 6 - 7 1 - 2 2 3 3



安城市

安城市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



安城市LINE
公式アカウント
友だち募集中



安城市同時

2026 年 8 月 25 日（火）
愛知県農業水産局農政部園芸農産課
野菜・果樹グループ
担 当 山本、明星
内 線 3679、3688
ダイヤルイン 052-954-6418

令和8年度あいちのいちじくコンテストの結果について

本日開催しました「あいちのいちじくコンテスト」（2026 年 7 月 24 日発表済み。）
の審査結果は裏面のとおりです。

令和8年度あいちのいちじくコンテストの審査結果

1 審査日

2026年8月25日(火)

2 会 場

JAあいち中央総合センター内生活館(安城市赤松町浄善50)

3 総出品点数

177 点

特 選

19 点

入 選

34 点

4 特選受賞者(敬称略)

賞 名	(ふりがな) 氏 名	住 所	品 種
農 林 水 産 大 臣 賞	^{すぎやま ひさし} 杉山 久	知多市	サマーレッド
農 林 水 産 省 農 産 局 長 賞	^{こじま しやうじ} 小島 昭二	東海市	サマーレッド
東 海 農 政 局 長 賞	^{ひらかわ あつし} 平川 敦司	東海市	サマーレッド
愛 知 県 知 事 賞	^{いのうえ せいいち} 井上 誠一	東海市	サマーレッド
愛 知 県 議 会 議 長 賞	^{たけうち まさひこ} 竹内 雅彦	知多市	サマーレッド
愛 知 県 農 業 会 議 会 長 賞	^{おかむら まさふみ} 岡村 昌史	刈谷市	榊井ドーフィン
安 城 市 市 長 賞	^{たけうち ひさあき} 竹内 久明	安城市	サマーレッド
安 城 市 議 会 議 長 賞	^{とりい えみこ} 鳥居 恵美子	安城市	榊井ドーフィン
愛 知 県 農 業 協 同 組 合 中 央 会 長 賞	^{いしい とおる} 石井 徹	知多市	サマーレッド
愛 知 県 経 済 農 業 協 同 組 合 連 合 会 長 賞	^{とりい まさる} 鳥居 勝	碧南市	榊井ドーフィン
愛 知 県 経 済 農 業 協 同 組 合 連 合 会 長 賞	^{すずき もとほる} 鈴木 基晴	西尾市	サマーレッド
あ い ち 中 央 農 業 協 同 組 合 長 賞	^{すぎうら たかあき} 杉浦 孝明	碧南市	榊井ドーフィン
愛 知 県 園 芸 振 興 基 金 協 会 長 賞	^{すずき い み} 鈴木 以つ美	西尾市	榊井ドーフィン
愛 知 県 果 樹 振 興 会 長 賞	^{すぎうら かずお} 杉浦 和男	碧南市	榊井ドーフィン
愛 知 県 果 樹 振 興 会 長 賞	^{いとう けんじ} 伊藤 賢治	東海市	サマーレッド
名 古 屋 市 中 央 卸 売 市 場 本 場 長 賞	^{つづき たけし} 都築 雄	豊田市	榊井ドーフィン
名 古 屋 市 中 央 卸 売 市 場 北 部 市 場 長 賞	^{みながわ ひろし} 皆川 浩	常滑市	榊井ドーフィン
名 古 屋 市 中 央 卸 売 市 場 本 場 青 果 卸 売 会 社 協 会 長 賞	^{やまうち かつとし} 山内 勝利	みよし市	榊井ドーフィン
名 古 屋 市 中 央 卸 売 市 場 北 部 市 場 青 果 卸 売 会 社 協 会 長 賞	^{ブランコ みずえ} ブランコ 瑞枝	美浜町	榊井ドーフィン

審査講評

本年のいちじくは、3月の気温が高かったことで平年より芽の動きだしが早くなりました。梅雨入りは平年並みであったものの、6月中に30度を超える日があったことで結果枝中段で高温障害の発生が見られ、収量にも影響しました。また、梅雨明け以降の高温干ばつの影響により、8月の果実が小玉傾向にあり、厳しい気象条件となりました。

このような厳しい栽培条件の中、適切な栽培管理等、生産者の皆様方の御努力により、コンテストにはすばらしい果実が177点(昨年168点)出品されました。審査は農業団体、流通関係者及び県の果樹関係者8名により果実の外観、糖度、食味について総合的にを行い、農林水産大臣賞をはじめ特選19点、入選34点を選出しました。平均糖度は15.9%(昨年17.0%)、最高糖度は18.6%(昨年22.5%)であり、厳しい気象条件にもかかわらず、品質の良好な果実が多く出品されました。とりわけ特選の果実は素晴らしい品質のものばかりで、日頃の栽培管理の成果がみられました。

いちじくの出荷は今後も続きますので、栽培者の皆様におかれましては健康に十分御留意いただき、愛知のいちじく振興のためにお力添えいただきますようお願い申し上げます。